



ETHTerakoya

ブロックチェーンのビジネス利用に必要な性能評価観点
イーサリアム性能評価ワークショップ

2021/10/29 18:00~

ETHTerakoyaについて

ETHTerakoyaの目的



- 業界テーマを絞り、課題の深掘り及びブロックチェーンの活用に向けたEthereumへの提案書を作成
- ビジネス・技術・法律など、複数の視点から実用化の文脈に落とし込み、標準化への仕様を作る
- ワーキンググループの深めた内容をもとに、実践型のワークショップを通じてナレッジを広く共有する

選定メンバーでのワーキンググループ活動 x ワークショップ(2週に1回の合計6回)

公開ワークショップ(2~3ヶ月に1回)

技術

- 実現可能性
- 現在の技術的な課題
- 解決アプローチについて

- 参加対象イメージ
ブロックチェーン事業の導入を進めている/可能性がある
エンジニア・事業者

ビジネス / 法律

- 業界ドメインの課題
- 法律/規則のネックなポイント
- Why Blockchainへの深掘り

- ワークショップのゴール
ブロックチェーン導入可否の判断軸をベースに自分の頭
で優先度をつけていくことができるようになる

Ethereum Foundationの支援のもと運営



- 世界最大のブロックチェーン開発コミュニティを持つEthereumオフィシャルチームと連携することで、国内外に情報を発信。
- 業界テーマを深掘りしながら、Ethereumの課題点を明らかにし、ブロックチェーンを活用するために必要な改善を本体にフィードバックする



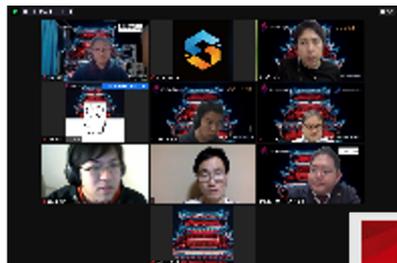
**ethereum
foundation**

過去の活動実績

- 過去の活動実績として、投票におけるブロックチェーンの活用や、イーサリアム2.0の技術的な面に特化したワークショップがある

ワーキンググループ① IDx投票xブロックチェーン

- 2020年6月～継続中
- 公開ワークショップを2020年11月5日に開催



ワーキンググループ② イーサリアム2.0

- 2020年11月～継続中
- ETH2.0のアップデート全容やスケーリング技術に関する公開ワークショップを開催。Ethereum創始者Vitalik氏も登壇





ETHTerakoya

【今回のテーマ】

ブロックチェーンのビジネス利用に必要な性能評価観点
イーサリアム性能評価ワークショップ

今回のワーキンググループの課題と目的

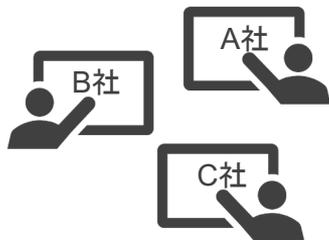
■ 課題

ブロックチェーンのパフォーマンスを測定する際の共通の標準指標がない

各社独自の標準設定



評価基準の乱立
=比較ができない



パフォーマンスの測定にあたり、現状では**各社が各々の基準を設定**し、測定を行っている

性能を高く見せるため、空データでのトランザクションで計測している例や、瞬間の最大値で計測している例も見られるため、**横並びでパフォーマンスの比較ができない状況**である

■ 目的

パフォーマンス測定のための標準を策定し、測定基準を作る

実用を前提とした
標準の策定



ユーザーのパフォーマンス参照・比較を可能に



ユーザー企業・開発企業が「実用に耐えうる」パフォーマンス要件を協議し、**測定に際して用いるべき基準を設定**する

参加企業一覧

- 当WGの参加企業は下記のとおり

HITACHI
Inspire the Next



日立ソリューションズ

NTT DATA

 **NTTテクノクロス**


accenture

野村アセットマネジメント

 **SingulaNet**

COMPS

今回のワークショップまでの道のり

STEP
1

要求水準の調査
事例・課題共有

- 特定のプロダクトまたはユースケースにおける、スケーリング・パフォーマンス向上への取り組み事例や課題、要求水準の共有

STEP
2

技術要素の理解

- スケーリング・パフォーマンス向上に寄与する技術的要素の紹介

STEP
3

測定基準の策定
測定方法の設定
測定

- STEP 1を踏まえた測定基準に関するディスカッション
- 測定基準の仕様策定及び測定に用いるツール・ソフトウェアの選定
- パフォーマンスの測定



公開ワークショップ：上記STEPを踏まえた成果発表

タイムテーブル

1. 本取り組みの概要について | クーガー株式会社 石井敦
2. 事業会社としての関わり方 | 野村アセットマネジメント株式会社 今村光良
3. 実稼働システムの将来における性能検証結果の共有 | アクセンチュア株式会社 山田昌嗣
4. 性能測定条件・結果として記載すべき項目について | クーガー株式会社 清水啓太
5. ブロックチェーンにおけるBechmark Tools | 日立製作所 西島直
6. Hyperledger Caliperで行うBesuの性能測定(Try&Error) | NTTテクノクロス株式会社 兼松 和広
7. Hyperledger caliperによるQuorum性能検証 | 株式会社NTTデータ 清水俊平
8. デジタルコンテンツ領域におけるブロックチェーンインフラ | SingulaNet
9. まとめ

イベントアンケート

是非、ご協力ください。

PeatixページにもURLがありますので、そちらからもご回答いただけます。



ワーキンググループ参加メンバー募集！(エンジニア・ビジネスパーソン・弁護士・学生・教授/研究者)

<https://ethereum-terakoya.org/> (検索 : ETHTerakoya)の問い合わせページからお願いします。